

# 清流のほとり

令和6年10月1日(火)発行

園長 津田 将美



ENCHO

幼稚園のアクセスカウンタが、500に近づきました。皆様のご協力に感謝します。



寄 松田

カラー版はHPで…幼稚園HPのQRコードです↑

## みんなの 運動会 ～いいねえを 積み重ねて できるもの～

園舎から、楽しそうな子どもたちの声やリズムカルな音楽が聞こえてきます。運動会がだんだんと近づいてきていることを実感する瞬間です。明るい雰囲気誘われて園舎を回ると、そこには更に活気のある生き生きとした風景が広がっていました。

「ここの振り付け、どうしようか？」  
「みんなで、かわいいポーズをとるといいんじゃない？」  
「いいねえ。」  
「じゃ、みんなでかわいいポーズ、やってみて！」  
「はい！！」  
「おお～、いいねえ～！」



公開保育の時に学年ごとにお話しさせていただきましたが、松田幼稚園の各行事は、子どもたちと教師の手作りのものです。特に運動会はその過程で子どもたちの創意工夫や主体性が生き生きと発揮されていきます。そして何と云っても、子どもも教師も本当に楽しそうです。子どもたちのひたむきさと前向きさが、教師の心にもたっぷりと栄養を与えてくれているようです。このような姿が、松田幼稚園の伝統的な良さなのかな、とつくづく感じます。

別の日、今度は中あての鬼が周りからわかるようにするにはどうしたらいいかを話し合っていました。

「どうしたらいいか、言える人。」  
パッと手が挙がります。  
「ぼうしを裏返すといいんじゃない？」  
「いいねえ！」  
「鬼の名札をつけるといいんじゃない？」  
「それも、いいねえ！」

とても居心地の良い空間です。やさしい子が園長に気づき、声をかけてくれました。

「園長先生も、手をあげたら？」  
居心地の良さを、園長にもおすそ分けです。せっかくなので、何か言おうと思いましたが、子どもたちのように良い考えが浮かびません。思わず言ってしまいました。  
「鬼になった人は、鬼の顔をする！」

結果は、右の4コマの通りです。

そんな園長の発言にもめげず、その後も居心地の良さは継続していきました。

「健康な心と体」「自立心」「協同性」「思考力の芽生え」「言葉による伝えあい」…。運動会には10の姿のエキスがたっぷり詰まっています。栄養をたくさん蓄えて、運動会本番に発揮します。

みなさまの温かいご声援、お願いいたします。

